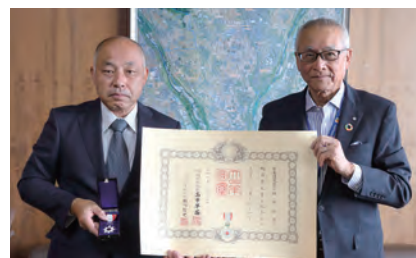


叙勲 受章おめでとうございます

故國井恒男さん（旭日単光章）

元町議会議員の故國井恒男さんが旭日単光章を受章され、6月23日、役場において町長よりご子息の國井信孝さんに勲記と勲章が伝達授与されました。

國井さんは、平成11年4月から3期12年にわたって町議会議員を務め、この間、副議長、総務文教常任委員会委員長や第五次総合計画推進調査特別委員会委員長等の要職を歴任され、町議会の円滑な運営と地方議会の振興発展に尽力されました。



▲勲記と勲章を受け取るご子息の國井さん



▲委嘱状を手にする田丸さん（中央）

自衛官募集相談員に委嘱

田丸 和志さん

6月15日、役場において自衛官の募集活動を支援する募集相談員の委嘱式があり、田丸和志さんが令和6年から継続して委嘱を受け、町長と川口裕史自衛隊岐阜地方協力本部長から委嘱状が手渡されました。

自衛官募集相談員は、自衛隊の活動内容の普及や入隊希望者への説明など自衛隊と町民の皆さんとの橋渡し役を担います。

父の日にバラの花束を

バラ苗生産組合

6月15日、父の日を前にバラ苗生産組合長青木宏達さんが役場を訪れ、町の特産品であるバラの花束約60輪を町長に手渡しました。今年のバラは、清涼感のある淡い黄色が特徴の新品種「サンサ」です。

贈られた花束は、町の特産であるバラのPRにと、役場ロビー窓口や町長室などに飾りました。



▲バラを手渡す青木さん

犯罪や非行のない明るい社会を築くために

社会を明るくする運動

法務省が主唱する全国的な運動「社会を明るくする運動」が7月に強調月間であることから、町内でも活動が行われました。

この運動は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、安全で安心な明るい社会づくりをめざして、地域社会全体で犯罪や非行の抑止力を養うことを目的としています。

町では、この運動推進のために「社会を明るくする運動推進委員会」が町内の保護司や更生保護女性会、BBSのメンバーで組織されています。

7月1日には、役場において、保護司会会長の武藤貞雄さんより副町長へ内閣総理大臣と県知事からのメッセージ伝達式が行われたほか、各小中学校へ保護司が訪問し、啓発用のチラシなどを配布しました。



▲伝達式で副町長にメッセージを手渡す武藤会長（手前右）

児童の健康と安全のために

小学生に晴雨兼用傘を配付

町では、熱中症対策など児童の安全確保策の一環として、町内小学校に在籍する児童（2年生から6年生）を対象に晴雨兼用傘を配付しました。

※小学1年生の児童は、既に美濃大野ライオンズクラブ様より晴雨兼用傘が寄贈されているため、今回の配付対象としていません。

これは、近年の気候変動による猛暑や急な天候変化に対応し、児童の登下校時における強い日差しや急な降雨の対策として、児童が安心して学校生活を送ることができる環境整備を目的として実施しています。

配付する傘は、遮光・耐風機能を備え日傘としての利用に加え、雨天時にも使用できる仕様となっています。これにより熱中症リスクを軽減し、雨天時にも使用できることで登下校の安全性向上を図ります。

今後も児童の健康と安全を守るための取り組みを継続していきます。



▲児童に配付した晴雨兼用傘



▲親子大縄飛びの様子

親子で奮闘

第49回スポーツ少年団親子運動会

5月24日、東小学校グラウンドにて「第49回スポーツ少年団親子運動会」を開催し、9登録団のうち6団の団員、指導者、保護者等、約300人が参加しました。

当日は天候に恵まれ、大きな声援の中、親子綱引き、親子大縄跳び、学年別リレー、親子リレーなどの10種目でさわやかな汗を流して、親子ともに楽しみました。

優勝おめでとう

読売杯第41回日本少年野球中日本大会 報告会

5月29日、読売杯第41回日本少年野球中日本大会において優勝を果たした大野中学校2年 関飛雄馬さんの報告会を開催しました。

関さんは「レベルの高いチームと対戦でき、その中でも優勝することができてよかった。今後はすべての大会で優勝し、全国制覇できるよう頑張りたい」と話し、この大会で得た経験などを語りました。

町長は「ぜひ期待と自分の夢を叶えるために頑張ってください。これからの大会、しっかり頑張ってください」と述べました。



▲中日本大会で優勝を果たした関さん



▲全国大会に出場する服部さん

力強く健闘を誓う

全国大会・東海大会・中部大会出場者 激励会

6月10日「全農杯2026年全国卓球選手権大会」に出場する中小学校3年 服部匠真さんの激励会を開催しました。

服部さんは「練習の成果を発揮できるよう頑張りたい」と強く述べました。

町長は「強豪が多いと思うが、一つ一つ頑張ってください」と激励しました。

6月22日「第74回東海高等学校総合体育大会」「第78回中部日本卓球選手権大会」に出場する3人の選手の激励会を開催しました。

西崎さんは「初めての出場なので厳しい戦いになるかもしれないが、自分の持っている力を精一杯出し切りたい」と大会に挑む決意を述べました。

川瀬さんは「3年生と出られる最後の大会なので、今までの練習の成果を発揮して、力を十分に出し切れるように頑張りたい」と強く述べました。

服部さんは「前は出場できなかったが、今回は出場することができたので、練習の成果を発揮できるよう頑張りたい」と意気込みを述べました。

町長は「全力でぶつかって、上へ勝ち抜いていけるよう、それぞれの持っている力をすべて出し切って臨んでいただきたい」と激励しました。

教育長は「自分の力を精一杯出して、気持ちで負けないよう、頑張ってください」と激励しました。

出場する選手は次のとおりです。(敬称略)

○第74回東海高等学校総合体育大会

大垣日本大学高等学校 2年 西崎 聖菜
県立岐阜商業高等学校 2年 川瀬 なごみ

○第78回中部日本卓球選手権大会

大垣日本大学高等学校 2年 西崎 聖菜
県立岐阜商業高等学校 2年 川瀬 なごみ
大垣工業高等学校 2年 服部 由虎



▲左2番目から服部さん、川瀬さん、西崎さん

長寿のお祝い

95歳おめでとうございます
これからも健やかに



はやし ひさこ
林 久子さん(牛洞)